

(様式第2号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件1)

2023年2月14日

所在地 山梨県中央市西花輪 4377
企業名 株式会社クリーンライフ
代表者 代表取締役 武田昌大

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

SDG's と IT (モバイル・LINE など) を駆使し、現場と事務の正確さ・密接さを重視し、売上を前年比の 5%up を目指す。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日:	
☑環境 □社会 □経済	汚泥を肥料化して農地へ還元する循環型プロセスのなかで、汚泥の運搬という側面で貢献する。	釜無浄化センターや一般企業の汚泥や動植物残渣の搬入量 現状値: 3383.69 t ⇒2030年: 4760.00 t		(進捗率)
□環境 ☑社会 □経済	自治体のリサイクル活動(エコキャップ収集等)を収集運搬の面からサポートし、当社自身も廃棄物からアルミ、スチール、段ボール、ペットボトル、エンジンオイル等を分別し、リサイクルに回すなど地道な活動を行う。	現状値: アルミ 13.15 t 鉄 13.75 t ダンボール 258.68 t ペットボトル 7.01 t 雑誌 29.80 t 合計 322.39 t ⇒2030年: 450 t		(進捗率)
□環境 □社会 ☑経済	昇給やボーナスの査定は、本人・上司・社長の評価にもとづき面談で結果をフィードバックするなど納得感を得られるような仕組みを構築する。	全社員の給与金額 現状値: 124,124 千円 ⇒2030年: 137,700 千円		(進捗率)

2030年の目指す姿

地球に住む生き物との平和と共生、自分たちの子どもや孫たちに、より良い世界を残すために必要な取り組みを、会社・個人として目の前のできることから意識して取り組んでいく。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。

3 側面

環境

SDG ‘s 達成に向けた重点的な取り組み

汚泥を肥料化して農地へ還元する循環型プロセスのなかで、汚泥の運搬という側面で貢献する。

2030 年に向けた指標

釜無浄化センターや一般企業の汚泥や動植物残渣の搬入量

現状値：3383.69 t

⇒2030 年：4760 t

社会

SDG ‘s 達成に向けた重点的な取り組み

自治体のリサイクル活動(エコキャップ収集等)を収集運搬の面からサポートし、当社自身も廃棄物からアルミ、スチール、段ボール、ペットボトル、エンジンオイル等を分別し、リサイクルに回すなど地道な活動を行う。

2030 年に向けた指標

現状値：アルミ 13.15 t

鉄 13.75 t

ダンボール 258.68 t

ペットボトル 7.01 t

雑誌 29.80 t

合計 322.39 t

⇒2030 年：450 t

経済

SDG 's 達成に向けた重点的な取り組み

昇給やボーナスの査定は、本人・上司・社長の評価にもとづき面談で結果をフィードバックするなど納得感を得られるような仕組みを構築する。

2030年に向けた指標

全社員の給与金額

現状値：124,124 千円

⇒2030年：137,700 千円